

2021年 7月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2021年8月2日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月 - 7月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	126.9%	172.9%
三越日本橋本店 店頭	107.0%	147.3%
三越銀座店	126.6%	178.8%
伊勢丹立川店	99.3%	136.0%
伊勢丹浦和店	98.4%	161.8%



	前年比	4月 - 7月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	116.6%	162.7%

グループ百貨店事業会社	前年比	4月 - 7月累計
札幌丸井三越	89.7%	127.1%
函館丸井今井	91.5%	110.8%
仙台三越	97.4%	122.1%
新潟三越伊勢丹	107.0%	134.4%
静岡伊勢丹	94.5%	131.4%
名古屋三越	104.8%	125.2%
広島三越	88.0%	113.8%
高松三越	129.1%	145.7%
松山三越	55.9%	64.2%
岩田屋三越	105.7%	136.9%

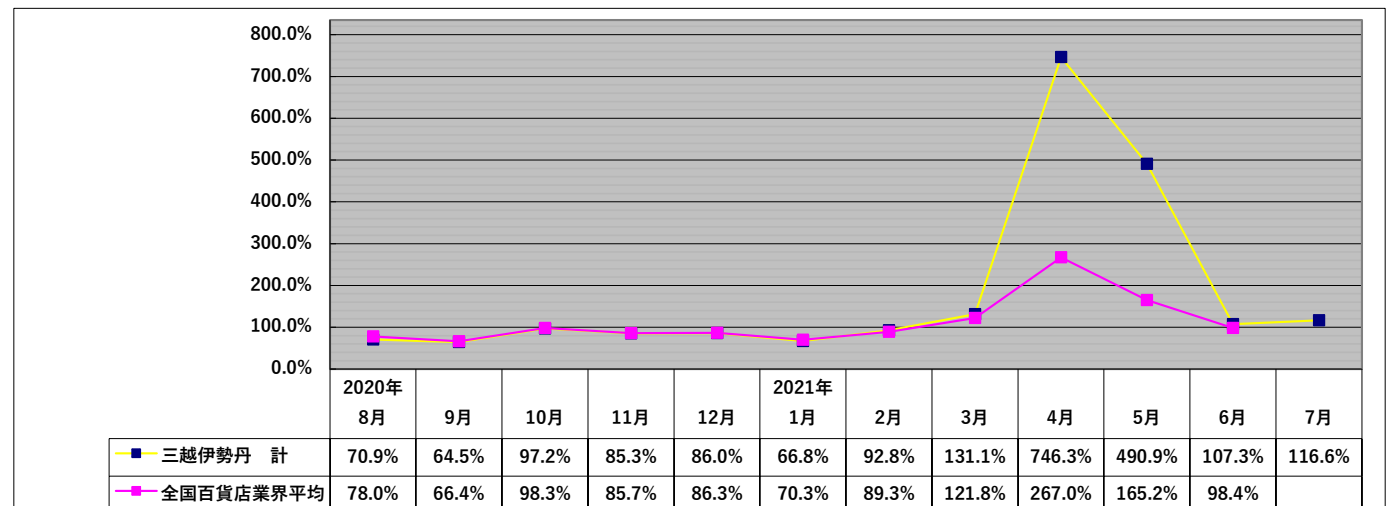


	前年比	4月 - 7月累計
国内グループ百貨店 計 ②	100.8%	128.3%

	前年比	4月 - 7月累計
国内百貨店 計 (①+②)	109.2%	145.6%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

○6月21日以降、全店舗で通常営業（レストランのみ時短営業）としており、国内百貨店の7月売上は前年を上回った。前年比の伸び率でも6月上回り、ロイヤリティの高い顧客の購買を中心に売上を下支えし、引き続き回復基調を維持している。売上の前々年比では(株)三越伊勢丹計で約8割、グループ百貨店計で約9割弱、合わせた国内百貨店計で約8割強となる。

○顧客ロイヤリティの高いラグジュアリーブランドや希少性が高いデザイナーズブランド等、高付加価値な商品へのニーズは依然として高く、伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店での客単価上昇を主要因に、時計や宝飾、ハンドバッグも好調を維持。また、両本店で、東京五輪の自宅観戦需要から酒類などの食品の一部アイテムも好調に推移した。

三越伊勢丹オンラインストア（ギフトEC含む）の売上は前年比約1.1倍強、前々年比約1.3倍強と、人気催事による購買が下支えしている。

○免税売上は、主要3店舗における前年7月実績の反動が大きく国内百貨店合計で前年実績を上回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL：03-6730-5003

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】TEL：080-1154-4464 / 090-8593-0515